

### ● グランドデザイン・大阪都市圏 都市構造についての基本的な考え方

圧倒的な魅力を備えた都市空間を持つ、強い大阪都市圏となるためには、以下の視点で、都市構造を大胆にとらえなおし、「広域連携型都市構造」へ転換する必要がある。

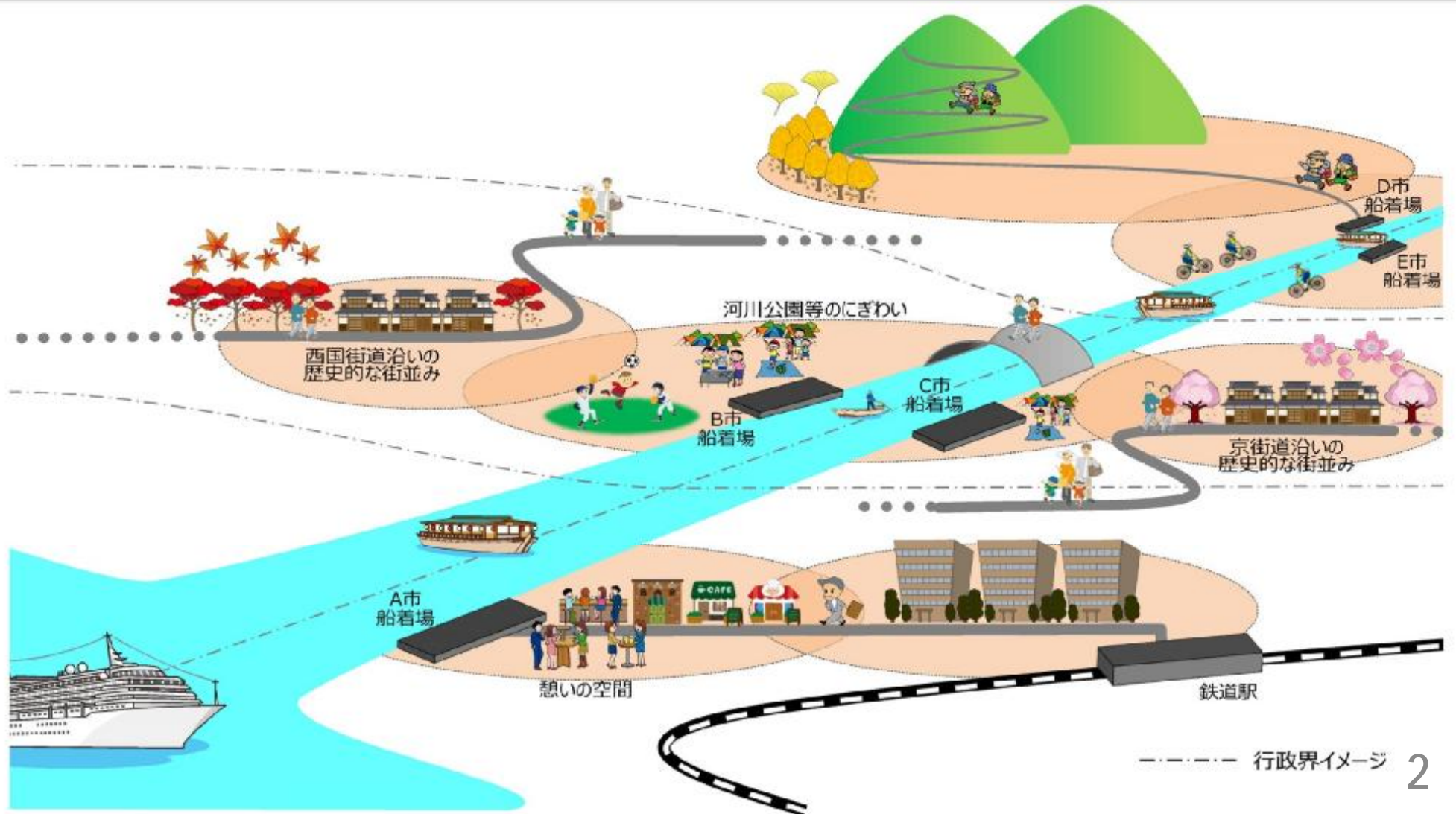
- ① 都市の活力の源である「人」の活動を中心
- ② 多様な機能が集積する強みを活かし、都市間連携を強化
- ③ 山や川、海などの地形的要素や、行政区域にとらわれない  
広域的な視点で、大胆に土地利用を転換

⇒ 具体化に向けては、「行政主導」ではなく「民間主導」

# 検討会設置の趣旨について

## ● グランドデザイン・大阪都市圏

### 「広域連携型都市構造」を踏まえた都市空間創造の例 淀川における取組イメージ



# 検討会設置の趣旨について

## 淀川沿川広域連携型まちづくり戦略【淀川沿川まちづくりプラットフォーム】

### 基本目標

淀川沿川の地域資源を活かし、その価値を高め、広域的な視点でつなぐことで、魅力あふれる都市空間を創造し、まちづくりを推進する。

### 3つの視点

訪れたいまち

住み続けたいまち

誇れるまち

### 8つの取組み

#### 1 淀川舟運の活用

例) 河口から伏見までの航路の拡大、船着場の活用 等

#### 2 サイクルルートへの活用

例) サイクルルートの充実、サイクルステーション整備 等

#### 3 淀川ブランドの創造と活用

例) 新たな特産品の創出、特産品の船内及び通信販売 等

#### 4 歴史街道や文化的資源の活用

例) 古民家や空き家の活用、観光マップの充実 等

#### 5 魅力ある景観の形成

例) 淀川沿川や歴史街道のビュースポットの選定 等

#### 6 自然の保全・再生と活用

例) 自然再生活動の実施、水辺の総合学習 等

#### 7 助け合いによる安全・安心の確保

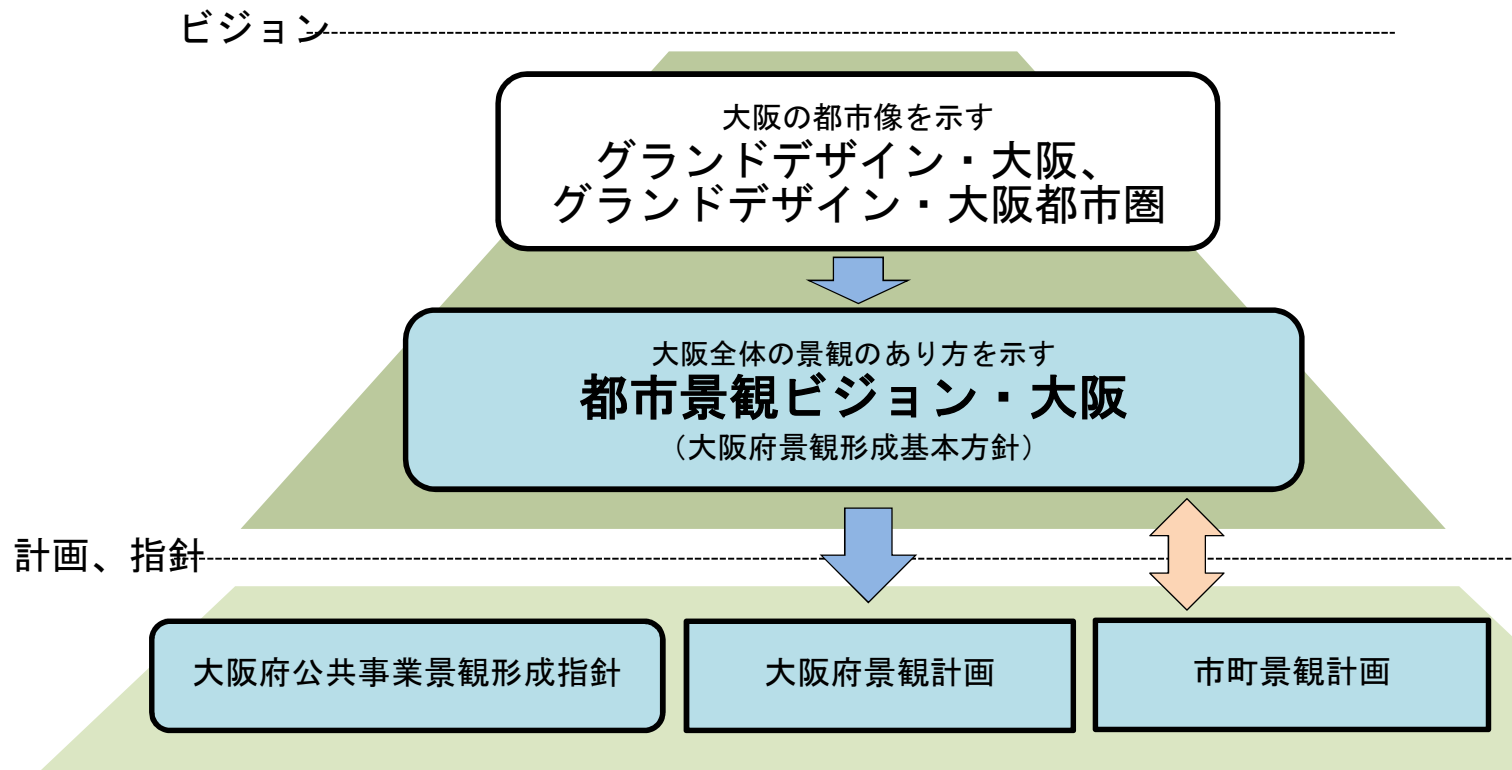
例) 平常時における災害対応力向上  
災害時における避難所や物資運搬の応援 等

#### 8 ビジュアル情報の発信

例) SNSによるビジュアル情報発信 等

## ●都市景観ビジョン・大阪 位置付け

大阪府景観条例に基づく「大阪府景観形成基本方針」として策定するものであり、景観形成に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本方針



### ● 都市景観ビジョン・大阪 実現に向けた視点と取組み

- 1 民間が主体的に景観づくりに取り組み、積極的に投資できる環境をつくる
  - 方針・計画の提示
  - 適切な規制誘導による景観づくり
  - 公的資産の民間開放
  - 公民連携のプラットフォームづくり
- 2 公共事業の実施にあたっては、地域の景観づくりの模範となるよう努める
- 3 景観づくりの担い手を育成し、大阪の魅力を創出し、発掘する

# 検討の進め方について

## 都市景観ビジョン・大阪

- **大阪がめざす景観づくりの方向性**
  - 河川軸の方向性
- **景観特性に応じた取組方針**
  - 河川軸



## 淀川の魅力ある景観づくりに向けた検討

**民間が主体的に景観づくりに取り組み、積極的に投資できる環境づくり**

- 公共空間の民間開放による賑わいづくり
- 景観資源を活かした賑わいの創出

⇒ 「淀川の魅力ある景観づくり」に関する方針等の提示



# 検討の進め方について

## 対象

- 検討の対象とする範囲は、河口（淀川距離標**0.00km**地点）から伏見（三栖閘門付近）までと、大川の一部（八軒家浜～毛馬閘門）とし、淀川から見た景観（遠景、近景）と淀川を望む景観を対象とする。
- 行政域を越えて連携することで魅力が高まり、多くの人を惹きつける景観資源を広域的に捉え、自然、構造物などの静の景観資源だけではなく、生物、舟運・鉄道、人の活動などの動の景観資源も対象とする。



# 検討の進め方について

## 意見交換の論点

- ①基本目標
- ②景観資源の発掘と整理
- ③景観資源の情報発信
- ④景観資源を活用するための実施方策

## スケジュール

### ■ 淀川の魅力ある景観づくりに向けた検討会

	7月～9月		10月～12月	1月～3月
淀川の魅力ある 景観づくりに向けた検討会 (大阪府)	● 検討会 1 【8月2日予定】	● 検討会 2 (骨子) 【9月中旬頃】	● 検討会 3 (中間とりまとめ) 【11月中旬頃】	● 検討会 4 (とりまとめ) 【1月下旬頃】

### ■ 淀川沿川まちづくりプラットフォーム

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
淀川沿川まちづくり プラットフォーム	● 第1回(6/14)	● 第2回	● 第3回	● 第4回

説明

回答

説明

回答

報告



## 背景

### <特徴>

淀川は古くから舟運によって、京都～大阪の交通の要衝地を結び、沿川には歴史街道があり、歴史・文化や市民生活の営みと密接に関わりのある全国的にもめずらしい河川である。

### <課題>

淀川では、これまで多様で魅力的な景観を形成してきたが、あまり認知されていないものや十分に活用されていないものも多い。

### <傾向>

また、近年、舟運の復活、スポーツサイクルブーム、河川空間を活用したキャンプやマラソンの実施など、様々な賑わいや活動が見られる。

### <今後>

これらの景観資源を広域的な観点から発掘・整理し、淀川の魅力ある景観づくりに向けた方針やこれらの景観資源を活用するための実施方策を示すことで、民間主導の魅力ある景観づくりに向けた取組みを促し、来訪者の増加を促しながら沿川のまちづくりを促進することが求められる。

### 基本目標（たたき台）

「多くの人を惹きつける景観魅力あふれる都市軸・淀川」

- 淀川沿川の多様な景観資源を効果的に活用し、多様な主体が連携しながら、川とまちが一体となったまちづくりの促進
- 淀川の豊かな自然環境の保全や再生への意識を共有し、地域の特徴を活かした空間づくりの促進
- 淀川の歴史や文化等のストーリー性を楽しめるようにすることで、景観資源の魅力を高める取組みの促進

## ○景観資源の発掘方法

### ①市町・プラットフォームメンバーへの照会

- ・市町のシンボル
  - ・市町として推薦したい景観資源
  - ・市町主催のコンテスト受賞作品
- など

### ②現地調査

- 陸上調査（**7/23** 豊里大橋～淀川新橋までの両岸を調査）  
9月頃までに他地区を実施予定
- 水上調査（案）  
2回に分けて実施予定
  - ・八軒家浜～枚方（**8/12**予定）
  - ・枚方～伏見

# 景観資源の発掘方法について

## ③淀川の魅力ある景観発掘コンテスト

淀川の景観の魅力をできる限り発掘し、広く情報発信するために、淀川の魅力ある景観発掘コンテストを実施

### 【応募】

時間軸を考慮した淀川の四季折々の風景を撮影した写真と撮影場所、撮影意図をあわせて応募

(写真そのものの美しさを競うものではない)

### 【実施期間】

募集：7月11日～9月28日

審査：10月頃

(有識者、淀川河川事務所などで選定)

大阪府

主催：大阪府 / 共催：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所 / 後援：京都市  
協力：アートホテル大阪ベイタワー / 大阪水上バス株式会社 / 積水ハウス梅田オペレーション株式会社 / 京陽興業株式会社 / 株式会社ビーラインワーク / 株式会社ダスキ

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO2025

World Expo 2025 Candidate

応募方法

淀川の魅力ある景観発掘コンテスト

郵便 Twitter Facebook Instagram

ハッシュタグ #淀川景観発掘

- ・協力事業者による景品協力
- ・大阪水上バス株式会社のチラシへの掲載
- ・株式会社ダスキによるコンテストチラシの印刷協力
- ・淀川河川公園とのコラボレーション（重複応募可）
- ・さくらであい館でのコンテスト結果の展示（予定）（淀川河川事務所）



# 景観資源の整理の方向性について

## ○景観資源（背割堤）

自然





## ○景観資源（ワンド(庭窪ワンド)）

自然



# 景観資源の整理の方向性について

○景観資源（高層ビル群）

都市・インフラ





# 景観資源の整理の方向性について

○景観資源（橋梁(菅原城北大橋)）

都市・インフラ



## ○景観資源（淀川大堰）

都市・インフラ





# 景観資源の整理の方向性について

## ○景観資源（防災船着場）

都市・インフラ





## ○景観資源（渡し船の碑）

歴史





## ○景観資源（舟運(十石舟)）

活動





## ○景観資源（淀川河川公園内の活動風景）

活動





## ○景観資源（河川レンジャーの活動風景(Eボート体験)）

活動





## ○景観資源（清掃活動の風景）

活動



# 景観資源の整理の方向性について

## ○景観資源の整理

(視点場は、河川の内側。視対象を内から望む場合、河川の内から外を望む場合)

- 定義
- 遠景は、都市全体を対象とするレベル
  - 中景は、街区や地区レベル
  - 近景は、建物の単体とその周辺のレベル

種別 スケール	自然	都市・インフラ	歴史	活動
大景観 (遠景)	<input type="checkbox"/> 山並み <input type="checkbox"/> 海岸	<input type="checkbox"/> 超高層ビル群 <input type="checkbox"/> 大規模建築物等 ・さきしまコスモタワー ・梅田スカイビル ・グランフロント ・レッドホース オオサカ ホイール ・高圧鉄塔		
(中景)	<input type="checkbox"/> ワンド <input type="checkbox"/> ヨシ原 <input type="checkbox"/> 干潟 <input type="checkbox"/> 三川合流の桜並木	<input type="checkbox"/> 淀川河川公園	<input type="checkbox"/> 堤	<input type="checkbox"/> 舟運・鉄道 <input type="checkbox"/> 淀川河川公園内における イベント活動 (淀川アーバンキャンプなど) <input type="checkbox"/> ワンド・ヨシ原保全活動
小景観 (近景)		<input type="checkbox"/> 橋梁 <input type="checkbox"/> 緊急船着場 <input type="checkbox"/> 淀川大堰 <input type="checkbox"/> 閘門・水門 <input type="checkbox"/> さくらであい館 <input type="checkbox"/> 煙突	<input type="checkbox"/> 渡し船跡の碑 <input type="checkbox"/> 寺社仏閣 ・石清水八幡宮 など <input type="checkbox"/> 枚方パーク (大観覧 車)	<input type="checkbox"/> うなぎ <input type="checkbox"/> 野鳥



## 検討内容の情報発信について

### ○HPを活用した情報発信

⇒「大阪府住宅まちづくり部都市空間創造室」のHPでの情報発信

#### 【発信内容】

(検討経過) 検討会の開催状況、会議資料

(検討成果) **ex.**実施方策、景観資源とりまとめマップ

### ○SNS (Twitter、Facebook、Instagram) を活用した情報発信

⇒「大阪府住宅まちづくり部都市空間創造室」のSNSで情報発信

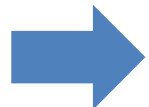
#### 【公式アカウント】

Twitter	アカウント名	@yodogawakeikan
Facebook	ページ名	淀川の魅力ある景観づくり
Instagram	ユーザーネーム	osaka_yodogawakeikan_official
	ページ名	淀川の魅力ある景観づくり

#### 【発信内容】

(検討経過) 検討会の開催状況、会議資料

(検討成果) **ex.**実施方策、景観資源とりまとめマップ



以降、効果的な発信方法について模索していく予定

# 検討内容の情報発信について

## ○Twitter画面の様子



## ○Instagram画面の様子



## ○Facebook画面の様子



興味がある方はフォローをお願いします。

# 淀川における景観資源の活用事例について

## ○淀川で取り組まれている事例

### ■景観を楽しめる沿川の公的施設（さくらであい館）

- 開設時期：**2017年3月25日**
- コンセプト：宇治川・木津川・桂川が合流する三川合流地域の地域間交流や地域振興、観光周遊の拠点として人・物・情報が出会う、活気あふれるスペース
- 効果：三川合流エリアの観光、地域のニーズに応える活動、地域の魅力を発信する賑わい、地域活性化のための協働活動の拠点として機能

### ■景観を楽しみながらアウトドアやイベントを体験（淀川アーバンキャンプ）

- 開始時期：**2018年10月6日～14日**（第1回は**2015年9月19日**）
- 目的：淀川の資源、公共空間を利活用し、淀川の魅力を向上
- 主催：大阪商工会議所・国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所
- 共催：（第1回のみ国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所）

### ■景観を楽しみながらアウトドアやイベントを体験（ひらかた淀川スポーツ祭）

- 開始時期：**2018年9月8日・9日**（第1回は**2017年9月9日・10日**）
- 目的：枚方地区、淀川上流域の活性化と淀川河川公園の利用促進
- 主催：京阪ホールディングス株式会社、淀川河川公園、株式会社JTB